

「平成 2 2 年度夏期授業実践講座」 実施報告

講座名	「国語科授業実践講座」～伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項～
講 師	上運天洋子 氏（沖縄女子短期大学教授）
実施日時	平成 2 2 年 8 月 9 日（月） 9：30～12：00
参加者	40人
講座内容	◇新学指導要領で新たに示された「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に関連して、「俳句」を取り上げ、俳句の決まりごと、内容のおもしろさ、味わわせ方、実作の方法等授業づくりのヒントを提案する。
参加者の感想・質問など	<ul style="list-style-type: none"> ○ すぐに実践できそうなわかりやすい内容でした。期待以上でした。新しい教育課程への移行で不安も多い中、年間計画の作成にも活かしていけそうです。ありがとうございました。 ○ 実践的な講座で、授業づくりを意識しながら受講しました。長文から季語を取り上げ、俳句にリンクさせる方法は、中学生にも喜ばれそうです。語彙を増やし、語感を磨く学習がこんなにも豊かな言語活動で育めるのは素敵です。 ○ すぐに実践できそうな内容で、とても満足です。資料もたくさん頂きありがとうございました。私自身も俳句を作ってみたくなりました。 ○ 俳句と聞いて、「どうしよう、全然分からない。」と思ったのが、講話を拝聴するにつれ、俳句のすばらしさを感じることができました。あまり四季を感じることでできない沖縄で、あえて季節を感じさせるようにすることが大切だと思います。 ○ これまで俳句指導に積極的に取り組んできましたが、指導の手順や細かい配慮事項が分かり、たいへん参考になりました。 ○ 小学校を中心とした講座だと、中学校ではあまり役に立たないかなと心配していましたが、現場で役に立つ材料がとてもたくさんありました。明日からすぐに子どもたちと俳句作りをしたいなあという気持ちになりました。
 	